



令和3年3月30日(火)

アルカス SASEBO・佐世保市民文化ホール・佐世保市博物館島瀬美術センター

「文化3館合同パネル・作品展」開催！

4月1日(木)～4月5日(月) アルカス SASEBO 交流スクエア

公益財団法人 佐世保地域文化事業財団(理事長 永元太郎)では、令和3年4月1日より、「文化3館合同パネル・作品展」を開催します。

平成11年(1999年)、アルカス SASEBO を管理運営することを目的に設立され、現在は指定管理者である公益財団法人佐世保地域文化事業財団は、令和3年4月1日より、佐世保市民文化ホール、佐世保市博物館島瀬美術センターも併せて管理運営を行うこととなりました。

この展覧会を通じて、より多くの皆さまに3館の管理運営を財団が一元的に行うことのお知らせできればと思い企画、実施いたします。

アルカス SASEBO は平成13年(2001年)、県北地域の文化振興と地域の活性化を図ることを目的として開館し、令和3年3月1日に開館20年を迎えました。大、中、イベントの3つのホールと、会議室、練習室、茶室を備えた複合文化施設として、多くの皆さまにご利用いただいております。

佐世保市民文化ホールは、大正12年(1923年)に開館し、昭和57年(1982年)から文化ホールとして市民の文化団体の活動や発表の場として親しまれております。また、その建物自体は登録有形文化財として、また、日本遺産構成文化財としても認定されている、文化財的な価値を持つ施設です。

佐世保市博物館島瀬美術センターは、市政80周年を記念して昭和58年(1983年)に開館。美術・考古・歴史・民俗などに関する資料の収集・保存・展示・調査研究を行いつつ、気軽に文化芸術にふれる場として、また市民の美術発表の場として親しまれてきました。

4月1日から、3館を一元的に管理運営し効率化を図るとともに、文化事業面では、3館が連携し、よりよい文化環境を提供できるよう努めてまいります。そのスタートとなります本展覧会につきましてご案内いたします。

ー概要ー

【名称】文化3館合同パネル・作品展

【開催日】令和3年4月1日(木)～4月5日(月) *準備日3月31日、最終日17時まで

【会場】アルカス 1F 交流スクエア

【内容】文化3館のパネル・作品等の展示

- ・アルカス＝模型、あゆみ、建設時、開館記念式典の写真、独自の取り組み紹介ほか
- ・文化ホール＝文化ホールの紹介、あゆみ、日本遺産関係資料ほか
- ・島美＝美術作品2点、過去の展覧会ポスター、海洋堂フィギュア展関連作品、あゆみほか